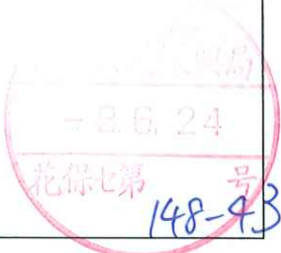


(第1面)

産業廃棄物処理計画書	
令和 8年 6月 22日	
岩手県知事 達増 拓也 殿	
提出者 住 所 岩手県遠野市小友町32地割91番地 氏 名 株式会社 竜 徳 工 業 代表取締役 及川徳政 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 0 1 9 8 - 6 8 - 2 4 5 2	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	株式会社 竜 徳 工 業
事業場の所在地	岩手県遠野市小友町32地割91番地
計画期間	令和8年4月1日～令和9年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	07 職別工事業
② 事業の規模	元請完成工事高 8214万円
③ 従業員数	28人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙1のとおり



(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図) 別紙2のとおり			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
① 現状	【前年度（令和7年度）実績】 別紙3, 4のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】 別紙3, 4のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 別紙3, 4のとおり		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 別紙3, 4のとおり		

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（令和7年度）実績】 別紙3, 4のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】 別紙3, 4のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（令和7年度）実績】 別紙3, 4のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】 別紙3, 4のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

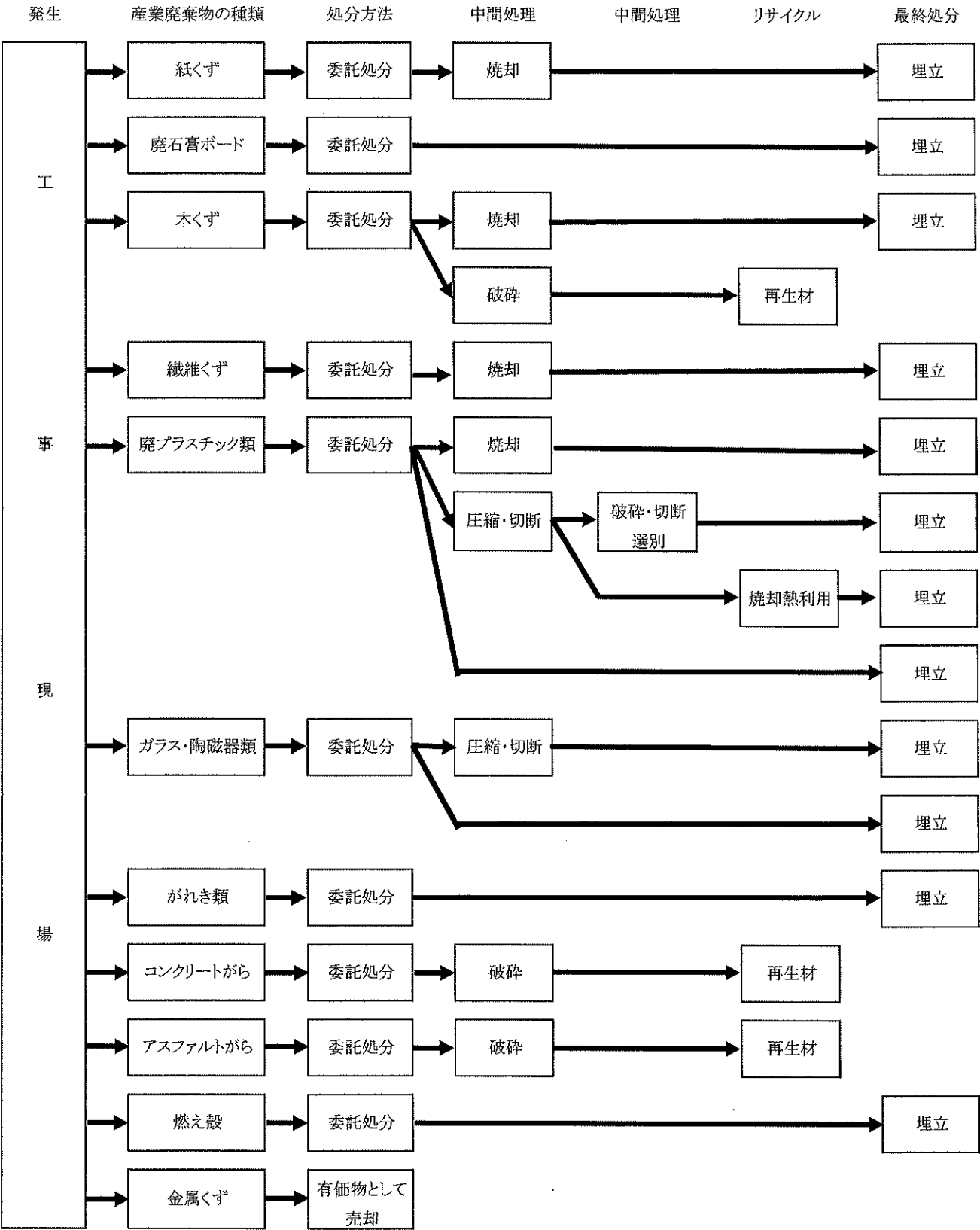
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
① 現状	【前年度（令和7年度）実績】 別紙3, 4のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】 別紙3, 4のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（令和7年度）実績】 別紙3, 4のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処 理 委 託 量	t	t
	(これまでに実施した取組)		

②計画	【目標】別紙3, 4のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

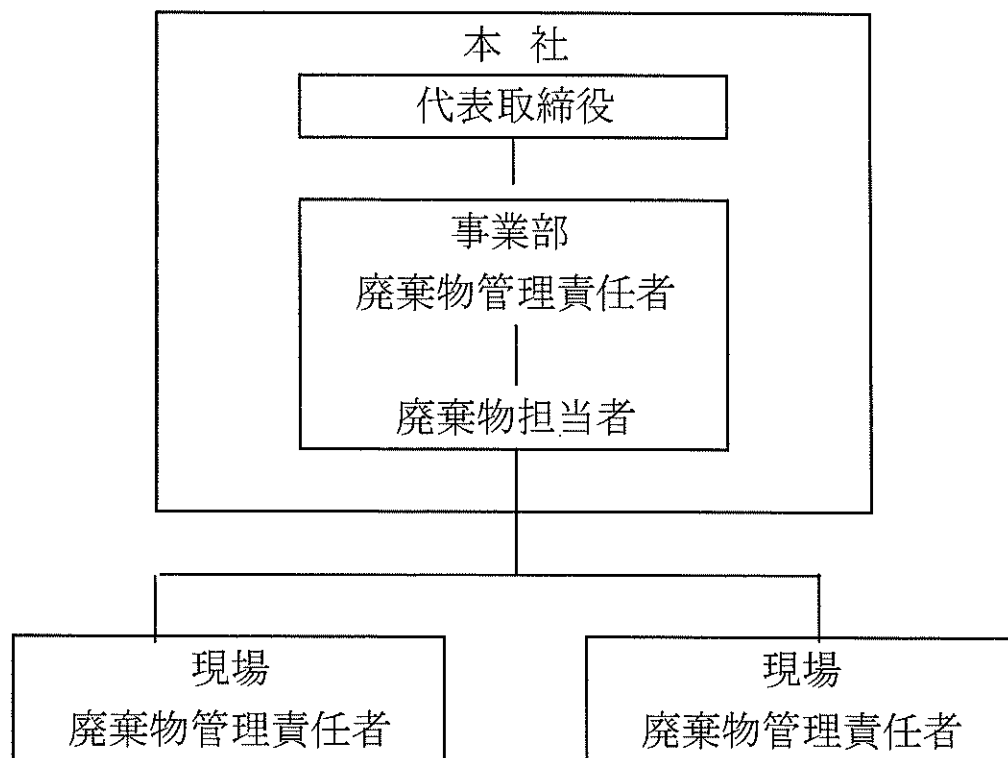
産業廃棄物の一連の処理の工程



別紙2

(管理体制図)

廃棄物担当部署を設置し、本社及び
各現場に廃棄物管理責任者を配置



別紙3

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現 状	②計 画
(1)発生量の把握 ・マニフェスト伝票を廃棄物の種類ごとに集計して、発生量を把握している。 (2) 発生抑制 ・廃棄物を適正に分別し再生可能な物は再生利用業者に委託処分する事により、最終処分する廃棄物を減らしている。 (3) 発生抑制に係る課題 ・解体工事を行っているので、売上を上げれば処分する廃棄物の量も増える。発生を抑制する事は難しいので、どれだけ再生利用に回せるか。	(1)発生量の把握 ・現状維持 (2) 発生抑制 ・現状維持 (3) 発生抑制に係る課題 ・現状維持

産業廃棄物の分別に関する事項

①現 状	②計 画
(1) 分別に関する基本方針 ①適正な分別処理を行う。 ②協会会社に対して分別の周知徹底を図る。 (2) 分別方法 ①分別方法 手作業及び重機を使用して種類ごとに分別する。 ②分別区分 コンクリートがら、アスファルトがら、木くず、金属くず、紙くず、廃石膏ボード、繊維くず、廃プラスチック類、ガラス・陶磁器類、その他がれき類、燃え殻に分類する。 金属については、有価物として売却。 ②保管方法等 ・工事現場でコンテナバック、カゴ、に入る物は、種類毎に分別して入れる。入らない物は、コンテナに入れるか、置場を決め種類毎に置く。 (3) 分別に係る課題等 ・いかに効率的に分別出来るか。	(1) 分別に関する基本方針 ①、②変更なし (2) 分別方法 ①分別区分 ・変更なし ②分別区分 ・変更なし ②保管方法等 ・変更なし

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現 状	②計 画
・実施していない。	・実施予定なし。

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現 状	②計 画
・行っていない。	・予定なし。

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現 状	②計 画
・行っていない。	・予定なし。

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現 状	②計 画
(1) 優良認定業者への処理委託 ・行っていない。 (2) 再生利用業者への処理委託 ・木くず(一部)、コンクリートがら、アスファルトがらは、再生利用業者に処理委託している。 (3) 認定熱回収業者への処理委託 ・行っていない。 (4) 認定熱回収業者以外の熱回収業者への処理委託 ・行っていない。 (5) その他 現場の廃棄物管理担当者がマニフェスト伝票によりその日に発生した廃棄物の種類・量を集計し作業日報に記入し、マニフェスト伝票と共に、本社廃棄物担当者に提出する。 本社廃棄物担当者は処理内容等をチェックし整理している。	(1) 優良認定業者への処理委託 ・予定なし。 (2) 再生利用業者への処理委託 ・現状維持 (3) 認定熱回収業者への処理委託 ・予定なし。 (4) 認定熱回収業者以外の熱回収業者への処理委託 ・予定なし。 (5) その他 ・現状維持

【別紙4】前年度の実績と今年度の計画

(産業廃棄物の種類: 全体)

数値は、
上段: 前年度実績値
下段: 今年度目標値

有償物量

不要物等発生量

②	自ら直接再生利用する量	t
0		0

⑧	自ら中間処理した後再生利用する量	t
0		0

③	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分する量	t
0		0

①	排出量	t
7,281.02		7,258.13

項目	前年度実績値	今年度目標値
①排出量	7,281.02	7,258.13
②+⑧自ら再生利用を行った量	0	0
⑤自ら熱回収を行った量	0	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0	0
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0	0
⑩全処理委託量	7,281.02	7,258.13
⑪優良認定処理業者への処理委託	0	0
⑫再生利用業者への処理委託量	6,973.10	6,950.00
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	0

④	自ら中間処理する量	t
0		0

⑥	自ら中間処理した後の残さ	t
0		0

⑨	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分する量	t
0		0

⑤	④のうち熱回収を行う量	t
0		0

⑦	自ら中間処理により減量した量	t
0		0

⑩	直接及び自ら中間処理した後の委託処理量	t
7,281.02		7,258.13

⑬	⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	t
0		0

⑭	⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
0		0

⑪	⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	t
0		0

⑫	⑩のうち再生利用業者への処理委託量	t
6,973.10		6,950.00

【別紙4】前年度の実績を今年度の計画

(産業廃棄物の種類: コンクリートがら)

数値は、
 上段: 前年度実績値
 下段: 今年度目標値

有償物量

不要物等発生量

② 自ら直接再生利用する量	0	t
---------------	---	---

⑧ 自ら中間処理した後再生利用する量	0	t
--------------------	---	---

① 排出量	4,402.60	t
	4,500.00	t

③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分する量	0	t
-----------------------	---	---

⑨ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分する量	0	t
------------------------------	---	---

項目	前年度実績値	今年度目標値
① 排出量	4,402.60	4,500.00
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0	0
⑩ 全処理委託量	4,402.60	4,500.00
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	4,402.60	4,500.00
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0	0
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	0

④ 自ら中間処理する量	0	t
-------------	---	---

⑥ 自ら中間処理した後の残さ	0	t
----------------	---	---

⑨ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分する量	0	t
------------------------------	---	---

⑤ ④のうち熱回収を行う量	0	t
---------------	---	---

⑦ ④のうち熱回収により減量した量	0	t
-------------------	---	---

⑩ 直接及び自ら中間処理した後の委託処理量	4,402.60	t
	4,500.00	t

⑫ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量	4,402.60	t
	4,500.00	t

⑬ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	0	t
----------------------	---	---

⑭ ⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	t
---------------------------------	---	---

⑪ ⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	0	t
-----------------------	---	---

【別紙4】前年度の実績と今年度の計画

(産業廃棄物の種類: アスファルトから)

数値は、
上段: 前年度実績値
下段: 今年度目標値

有償物量

不要物等発生量

自ら直接
再生利用する量

自ら中間処理した後
再生利用する量

排出量

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分する量

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分する量

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量

自ら中間処理した
後の残さ

自ら中間処理
する量

⑨のうち熱回収認定
業者への処理委託量

直接及び自ら
中間処理した後の
委託処理量

⑩のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

項目	前年度実績値	今年度目標値
①排出量	2,078.32	2,000.00
②+⑧自ら再生利用を行った量	0	0
⑤自ら熱回収を行った量	0	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0	0
⑩全処理委託量	2,078.32	2,000.00
⑪優良認定処理業者への処理委託	0	0
⑫再生利用業者への処理委託量	2,078.32	2,000.00
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	0

⑧のうち再生利用
業者への処理委託量

自ら中間処理した
後の残さ

自ら中間処理
する量

⑨のうち熱回収認定
業者への処理委託量

直接及び自ら
中間処理した後の
委託処理量

⑩のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

【別紙4】前年度の実績と今年度の計画

(産業廃棄物の種類：その他がれき類)

数値は、

上段：前年度実績値

下段：今年度目標値

有償物量

不要物等発生量

排出量

②	自ら直接再生利用する量	t
0		0

③	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分する量	t
0		0

⑧	自ら中間処理した後再生利用する量	t
0		0

項目	前年度実績値	今年度目標値
①排出量	65.67	65.00
②+⑧自ら再生利用を行った量	0	0
⑤自ら熱回収を行った量	0	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0	0
③+④+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0	0
⑩全処理委託量	65.67	65.00
⑪優良認定処理業者への処理委託	0.00	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0.00	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	0

④	自ら中間処理する量	t
0		0

⑥	自ら中間処理した後の残さ	t
0		0

⑨	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分する量	t
0		0

⑤	④のうち熱回収を行う量	t
0		0

⑦	自ら中間処理により減量した量	t
0		0

⑩	直接及び自ら中間処理した後の委託処理量	t
65.67		65.00

⑫	⑩のうち再生利用業者への処理委託量	t
0		0

⑬	⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	t
0		0

⑭	⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
0		0

⑪	⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	t
0		0

【別紙4】前年度の実績と今年度の計画

(産業廃棄物の種類：水銀使用製品産業廃棄物)

数値は、
上段：前年度実績値
下段：今年度目標値

有償物量

不要物等発生量

②	自ら直接再生利用する量	0	t
0		0	

⑧	自ら中間処理した後再生利用する量	0	t
0		0	

①	排出量	0.01	t
0.03		0.03	

③	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分する量	0	t
0		0	

⑨	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分する量	0	t
0		0	

⑫	⑩のうち再生利用業者への処理委託量	0	t
0		0	

項目	前年度実績値	今年度目標値
①排出量	0.01	0.03
②+③自ら再生利用を行った量	0	0
⑤自ら熱回収を行った量	0	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0	0
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0	0
⑩全処理委託量	0.01	0.03
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	0

⑥	自ら中間処理した後の残さ	0	t
0		0	

⑦	自ら中間処理により減量した量	0	t
0		0	

⑩	⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	0	t
0		0	

⑬	⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	0	t
0		0	

⑩	直接及び自ら中間処理した後の委託処理量	0.01	t
0.03		0.03	

④	④のうち熱回収を行う量	0	t
0		0	

④	自ら中間処理する量	0	t
0		0	

⑪	⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	0	t
0		0	

⑭	⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	t
0		0	

(産業廃棄物の種類: ガラス・陶磁器くず)

上段:前年度実績値
下段:今年度目標値

不要物等発生量

	t
①	44.65 45.00

①排出量	t
	44.65
	45.00

⑤自ら熱回収を行った量	t
	0
	0

③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入
処分を行った量

t
0
0

⑪優良認定処理業者への処理委託	t
-----------------	---

⑬熱回収認定業者への処理委託量	0	t
-----------------	---	---

⑭ 総回収認定業者以外の総回収を行つ業者への処理委託量	0	t
-----------------------------	---	---

A vertical line with a dashed line segment in the middle. At the bottom of the dashed line is a circle containing the infinity symbol (∞). At the top of the solid line are two red circles, and above them is a plus sign ($+$).

A vertical line with a dashed line in the middle. At the bottom, there is a circle containing the number 9. At the top, there are two red circles, each containing the letter 't'.

--

⑩	44.65	t
	45.00	

11	0	0	+
----	---	---	---

--

14	t
----	---

①排出量	t
	44.65
	45.00

⑤ 自ら熱回収を行った量	0	t
--------------	---	---

⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	0	t
---	---	---

⑩優良認定処理業者への処理委託	0	0
-----------------	---	---

⑬ 燃回収認定業者への処理委託重	0
⑭ 燃回収認定業者以外の燃回収委託	0

行う業者への処理委託量	0
-------------	---

【別紙】今年度の計画

(産業廃棄物の種類：金属くず)

数値は、
上段：前年度実績値
下段：今年度目標値

有償物量

不要物等発生量

排出量

①	4.07	t
	4.00	

②	0	t
	0	

③	0	t
	0	

⑧	0	t
	0	

項目	前年度実績値	今年度目標値
①排出量	4.07	4.00
②+⑧自ら再生利用を行った量	0	0
⑤自ら熱回収を行った量	0	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0	0
③+④+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0	0
⑩全処理委託量	4.07	4.00
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	0

④	0	t
	0	

⑥	0	t
	0	

⑨	0	t
	0	

⑤	0	t
	0	

⑦	0	t
	0	

⑩	4.07	t
	4.00	

⑫のうち再生利用業者への処理委託量	0	t
⑬	0	

⑫のうち熱回収認定業者への処理委託量	0	t
⑬	0	

⑫のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	t
⑭	0	

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	0	t
⑪	0	

【別紙4】前年度の実績と今年度の計画

(産業廃棄物の種類: 燃えがら)

数値は、

上段: 前年度実績値
下段: 今年度目標値

有償物量

不要物等発生量

排出量

②	自ら直接 再生利用する量	0	t
---	-----------------	---	---

③	自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分する量	0	t
---	-------------------------	---	---

①	排出量	28.64	t
		25.00	

⑧	自ら中間処理した後 再生利用する量	0	t
---	----------------------	---	---

⑥	自ら中間処理した 後の残さ	0	t
---	------------------	---	---

④	自ら中間処理 する量	0	t
---	---------------	---	---

⑨	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分する量	0	t
---	------------------------------------	---	---

⑦	自ら中間処理によ り減量した量	0	t
---	--------------------	---	---

⑤	④のうち熱回収 を行う量	0	t
---	-----------------	---	---

⑩	直接及び自ら 中間処理した後の 委託処理量	28.64	t
		25.00	

⑫	⑩のうち再生利用 業者への処理委託量	0	t
---	-----------------------	---	---

⑬	⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量	0	t
---	------------------------	---	---

⑭	⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	0	t
---	---	---	---

⑪	⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	0	t
---	-----------------------------	---	---

項目	前年度実績値	今年度目標値
①排出量	28.64	t
	25.00	
②+⑧自ら再生利用を行った量	0	t
⑤自ら熱回収を行った量	0	t
⑦自ら中間処理により減量した量	0	t
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0	t
⑩全処理委託量	28.64	t
	25.00	
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0	t
⑫再生利用業者への処理委託量	0	t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	t

【別紙4】前年度の実績と今年度の計画

(産業廃棄物の種類： 廃プラスチック類)

数値は、
上段：前年度実績値
下段：今年度目標値

有償物量

不要物等発生量

排出量

①	60.59	t
	50.00	

②	0	t
	0	

⑧	0	t
	0	

③	0	t
	0	

項目	前年度実績値	今年度目標値
①排出量	60.59	50.00
②+⑧自ら再生利用を行った量	0	0
⑤自ら熱回収を行った量	0	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0	0
⑩全処理委託量	60.59	50.00
⑪優良認定処理業者への処理委託	0	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	0

④	0	t
	0	

⑥	0	t
	0	

⑨	0	t
	0	

⑫	0	t
	0	

⑤	0	t
	0	

⑦	0	t
	0	

⑩	60.59	t
	50.00	

⑬	0	t
	0	

⑭	0	t
	0	

⑪	0	t
	0	

【別紙4】前年度の実績と今年度の計画

(産業廃棄物の種類：混合（安定型）)

)

数値は、
上段：前年度実績値
下段：今年度目標値

有償物量

不要物等発生量

排出量

②	0	t
③	0	t

③	0	t
④	0	t

①	0.77	t
	0.60	t

項目	前年度実績値	今年度目標値
①排出量	0.77	0.60
②+③自ら再生利用を行った量	0	0
⑤自ら熱回収を行った量	0	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0	0
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0	0
⑩全処理委託量	0.77	0.60
⑪優良認定処理業者への処理委託	0	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	0

⑧	0	t
⑨	0	t

⑥	0	t
⑦	0	t

⑥	0	t
⑦	0	t

④	0	t
⑤	0	t

⑦	0	t
⑧	0	t

⑩	0.77	t
⑪	0.60	t

⑪	0	t
⑫	0	t

⑬	0	t
⑭	0	t

⑬	0	t
⑭	0	t

⑭	0	t
⑮	0	t

【別紙4】前年度の実績と今年度の計画

(産業廃棄物の種類: 石綿含有産業廃棄物)

数値は、
上段: 前年度実績値
下段: 今年度目標値

有償物量

不要物等発生量

排出量

①	2.89	3.00	t
---	------	------	---

②	0	0	t
---	---	---	---

③	0	0	t
---	---	---	---

項目	前年度実績値	今年度目標値	
①排出量	2.89	3.00	t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0	0	t
⑤自ら熱回収を行った量	0	0	t
⑦自ら中間処理により減量した量	0	0	t
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0	0	t
⑩全処理委託量	2.89	3.00	t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0	0	t
⑫再生利用業者への処理委託量	0	0	t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0	0	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	0	t

④	0	0	t
---	---	---	---

⑤	0	0	t
---	---	---	---

⑥	0	0	t
---	---	---	---

⑦	0	0	t
---	---	---	---

⑧	0	0	t
---	---	---	---

⑨	0	0	t
---	---	---	---

⑩	2.89	3.00	t
---	------	------	---

⑪	0	0	t
---	---	---	---

⑫	0	0	t
---	---	---	---

⑬	0	0	t
---	---	---	---

⑭	0	0	t
---	---	---	---

【別紙4】前年度の実績と今年度の計画

(産業廃棄物の種類： 繊維くず)

数値は、
上段：前年度実績値
下段：今年度目標値

有償物量

不要物等発生量

② 自ら直接再生利用する量	0	t
---------------	---	---

⑧ 自ら中間処理した後再生利用する量	0	t
--------------------	---	---

③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分する量	0	t
-----------------------	---	---

⑨ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分する量	0	t
------------------------------	---	---

① 排出量	17.29	t
	15.00	t

項目	前年度実績値	今年度目標値
① 排出量	17.29	15.00
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0	0
⑩ 全処理委託量	17.29	15.00
⑪ 優良認定処理業者への処理委託	0	0
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0	0
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	0

④ 自ら中間処理する量	0	t
-------------	---	---

⑥ 自ら中間処理した後の残さ	0	t
----------------	---	---

⑨ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分する量	0	t
------------------------------	---	---

⑤ ④のうち熱回収を行う量	0	t
---------------	---	---

⑦ ⑥のうち中間処理により減量した量	0	t
--------------------	---	---

⑩ 直接及び自ら中間処理した後の委託処理量	17.29	t
	15.00	t

⑬ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	0	t
----------------------	---	---

⑭ ⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	t
---------------------------------	---	---

⑪ ⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	0	t
-----------------------	---	---

⑫ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量	0	t
---------------------	---	---

【別紙4】前年度の実績と今年度の計画

(産業廃棄物の種類: 紙くず)

数値は、
上段: 前年度実績値
下段: 今年度目標値

有償物量

不要物等発生量

自ら直接
再生利用する量

自ら中間処理した後
再生利用する量

排出量

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分する量

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分する量

項目	前年度実績値	今年度目標値
①排出量	0.58	0.50
②+⑧自ら再生利用を行った量	0	0
⑤自ら熱回収を行った量	0	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0	0
⑩全処理委託量	0.58	0.50
⑪優良認定処理業者への処理委託	0	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	0

自ら中間処理
する量

自ら中間処理した
後の残さ

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分する量

④のうち熱回収
を行う量

自ら中間処理によ
り減量した量

直接及び自ら
中間処理した後の
委託処理量

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

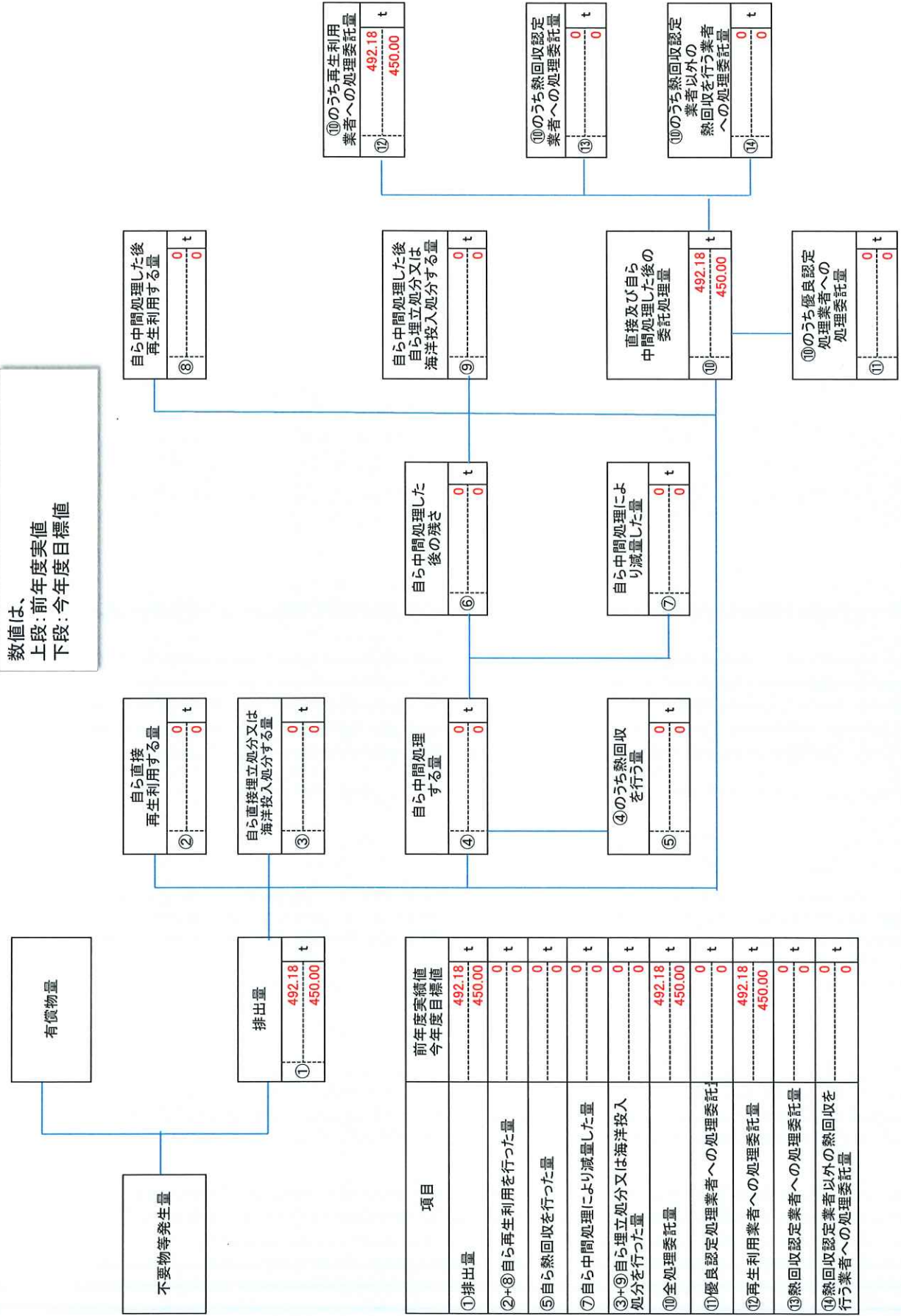
⑩のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

【別紙4】前年度の実績と今年度の計画

(産業廃棄物の種類: 木くず)

)



項目	前年度実績値	今年度目標値
①排出量	492.18	450.00
②+⑧自ら再生利用を行った量	0	0
⑤自ら熱回収を行った量	0	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0	0
⑩全処理委託量	492.18	450.00
⑩優良認定処理業者への処理委託	0	0
⑩再生利用業者への処理委託量	492.18	450.00
⑩熱回収認定業者への処理委託量	0	0
⑩熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	0

【別紙4】前年度の実績と今年度の計画

(産業廃棄物の種類： 廃石膏ボード)

数値は、
上段：前年度実績値
下段：今年度目標値

有償物量

不要物等発生量

自ら直接
再生利用する量

自ら中間処理した後
再生利用する量

排出量

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分する量

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分する量

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

項目	前年度実績値	今年度目標値
①排出量	82.76 100.00	t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0	t
⑤自ら熱回収を行った量	0	t
⑦自ら中間処理により減量した量	0	t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0	t
⑩全処理委託量	82.76 100.00	t
⑪優良認定処理業者への処理委託	0	t
⑫再生利用業者への処理委託量	0	t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	t

自ら中間処理した
後の残さ

自ら中間処理
する量

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分する量

自ら中間処理によ
り減量した量

④のうち熱回収
を行う量

直接及び自ら
中間処理した後の
委託処理量

⑩のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量